

平素より皆様方におかれましては大変お世話になっております。

この度、私事ではございますが、皆様にご報告がございます。

6年前になります前立腺癌と診断され全摘出の手術を受け、その後の経過も良く仕事を続けてくることが出来ましたが、最近の検査で再び癌が発覚し医師と相談したところ、来年の春先位まで治療を最優先にすべきとのご指導を頂きました。

つきましては、現在、決まっている仕事があり、自分の体調を考慮しながら仕事をさせて頂きたいと思っております。

しかしながら、来年3月の博多座舞台公演「舞妓はレディ」に関しましては、約1カ月間という公演であり、現状の体力では完遂が厳しいこと、何よりも博多座様及び共演者様、そしてお客様にご迷惑をお掛けしてしまうと判断し、公演を降板させて頂くことになりました。

一日も早く皆様の前に、完全復活した姿で、歌と芝居のパフォーマンスをご披露できるよう、心して病と向き合う所存でございます。

多大なご迷惑をお掛けすることになりますが、皆様の温かいご理解の程、何卒、宜しく願い申し上げます。

平成29年11月30日

白柳輝孝